

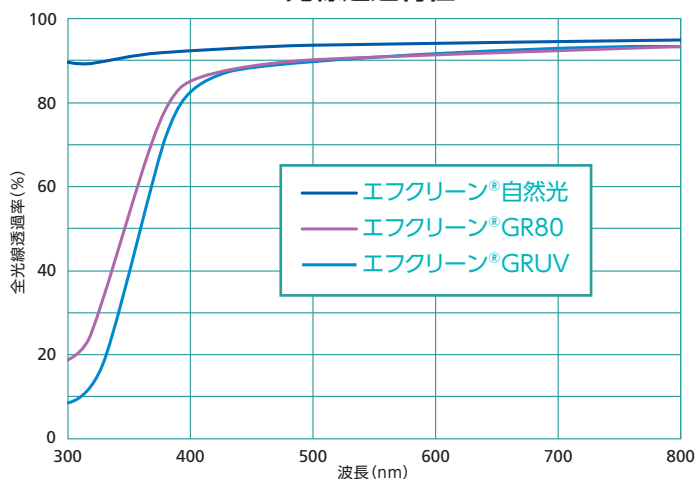
# 内部環境に合わせたUVカット2タイプ エフクリーン®GRシリーズ

## 機能

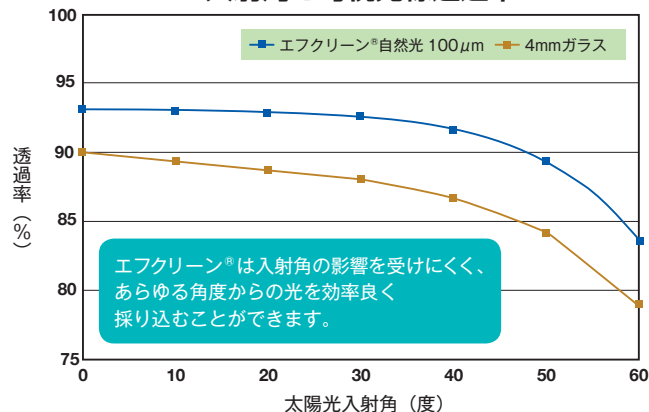
- 作物に応じて2種類のUVカットから選べます。
- 自然光タイプと比較して、内部資材の劣化を抑える事ができます。
- UVカット性能が長期間持続します。

## 性能

### 光線透過特性



### 入射角と可視光線透過率



【測定方法】

1. 300nm ~ 2100nmの波長について、全光線（拡散光+直達光）を測定
2. 1のデータを「JIS R3106」に準拠した重み付けを行い、可視光線透過率を算出

## エフクリーン®GR80

ガラスに近い紫外線カット性能を示します。



## エフクリーン®GRUV

エフクリーン®の中で最も高い紫外線カット率を有しています。



## 展張事例

### エフクリーン®GR80



トマト

スプレー菊

#### 生産者様の声

- 他被覆材と比べ、冬場の光線透過の高さで収益UP! (福岡県：トマト)
- 程良い紫外線カットで、作物にも人にも良好 (神奈川県：トマト)

### エフクリーン®GRUV



バラ

きゅうり

#### 生産者様の声

- シュートがよく出て、切り花の本数が増え品質も良くなった (大分県：バラ)
- 曇天の多い冬場でもしっかり光が入り 収量が維持できる。(佐賀県：きゅうり)

## 採用傾向

実績

たいへん多い
 多い
 あり

作物	自然光 (ナシジ含む)	GRナシジ	GR80	New GRナシジ	GRUV
イチゴ					
ナス					
野菜苗・花苗					
軟弱野菜					
トルコギキョウ					
メロン					
菊					
大葉					
ガーベラ					
カーネーション					
パプリカ					
トマト					
ユリ					
胡蝶蘭					
きゅうり					
バラ					

UVカット率 **低** **高**

※傾向であり、地域や作物の品種によっては傾向が変わる可能性があります。

## 留意点

- 送粉昆虫の活動は環境において異なります。詳細は送粉昆虫メーカーにご相談ください。
- アントシアニン色素により発色する作物の栽培についてはご注意ください。

※ご使用の際は、エフクリーン®ご使用上の注意をご覧ください。